



ライチョウ基金シンポジウム2023

ライチョウ、山へかえる！

動物園でのライチョウ保全・今までの取り組みと展望



動物園がライチョウ保護増殖事業の生息域外保全を開始して8年目となった2022年、動物園で繁殖させたライチョウの家族を中央アルプスで野生復帰させることに成功した。今回のライチョウ基金シンポジウムでは、これまでの生息域外保全の取り組みを振り返り、ライチョウの未来と動物園におけるライチョウ保全の取り組みの展望について話し合う。

日時 2023年3月5日(日) 13:00～15:30 (開場・受付12:00～)

会場 富山県総合福祉会館「サンシップとやま」
富山市安住町5-21 TEL:076-432-6141

申込開始 2月5日(日)

申込締切 2月28日(火) 先着200名 ※詳しくは、裏面をご覧ください。



●主催 公益財団法人富山市ファミリーパーク公社

●後援 環境省 信越自然環境事務所 富山県 富山県教育委員会 富山市 富山市教育委員会 公益社団法人日本動物園水族館協会

●お問い合わせ先 富山市ファミリーパーク 〒930-0151 富山県富山市古沢254番地 TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208 e-mail:r-sympo@toyama-familypark.jp



プログラム

12:00 開場・受付

13:00 開会・ご挨拶

13:15 [第1部] 基調講演

①「動物園におけるライチョウ保全のこれまでの取り組み」

講演者:秋葉 由紀 [(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者]
[(公財)富山市ファミリーパーク公社 衛生診療係長]



2015年 生息域外保全開始

13:45 ②「ライチョウを動物園から山へかえす試み」

講演者:佐藤 哲也 [(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 委員長]
[那須どうぶつ王国 園長]



2019年 動物園での展示開始

14:15 休憩

14:30 [第2部] パネルディスカッション

「動物園におけるライチョウ保全のこれから」

コーディネーター:村井 仁志 [(公財)富山市ファミリーパーク公社 園長]

パネリスト:小林 篤 [環境省 信越自然環境事務所野生生物課 生息地保護連携専門官]

佐藤 哲也 [(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 委員長]

秋葉 由紀 [(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者]

石井 裕之 [横浜市繁殖センター]

栗林 勇太 [市立大町山岳博物館]

小山 将大 [いしかわ動物園]

高橋 幸裕 [東京都恩賜上野動物園]

田村 直也 [長野市茶臼山動物園]



2022年 野生復帰へ

15:30 閉会



お申し込み・お問い合わせ

以下の①～③の必要事項を電話、FAX、e-mail のいずれかの方法で、お申込みください。

①参加される方のお名前・フリガナ (代表者)

②代表者のご連絡先 (電話番号)

③代表者以外の参加人数

※定員 (200名) に達しましたら、募集を締め切らせていただきます。

富山市ファミリーパーク

〒930-0151 富山県富山市古沢 254 番地

TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208

e-mail:r-sympo@toyama-familypark.jp

https://www.toyama-familypark.jp/

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、シンポジウムを中止する場合があります。

ホームページ等でお知らせいたしますので、ご了承下さい。

ご来場の際には、マスクの着用、入場口での手指の消毒、検温等にご協力下さい。

場内では人と人との距離の確保にご協力下さい。



会場アクセス



●富山駅より徒歩約15分

●富山駅より市内電車「県庁前」下車徒歩2分

●北陸自動車道富山ICより車で約10分



ライチョウ基金シンポジウム2023FAX申込書

必要事項をご記入いただき、下記の番号へFAXしてください。

富山市ファミリーパーク FAX:076-434-1208

【お名前・フリガナ (代表者)】 	【電話番号】 【代表者以外の参加人数】
--------------------------	----------------------------

*ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムのみで使用し、その他の目的では使用いたしません。